

**ピット内ツール  
給油システム/ジャンプアップバッテリー (2014~)**

**組み立て説明**

**用意するもの**





- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤がオススメ、または木工用接着剤)
- 折リスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 丸みを付けるための円柱棒(編み棒や鉛筆)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- つまようじ ● 工作用マット など

※ペーパークラフトをより美しく仕上げるためのコツや作り方はホームページ内の**ペーパークラフト入門**を参考にしてください。

**作り方**

1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。

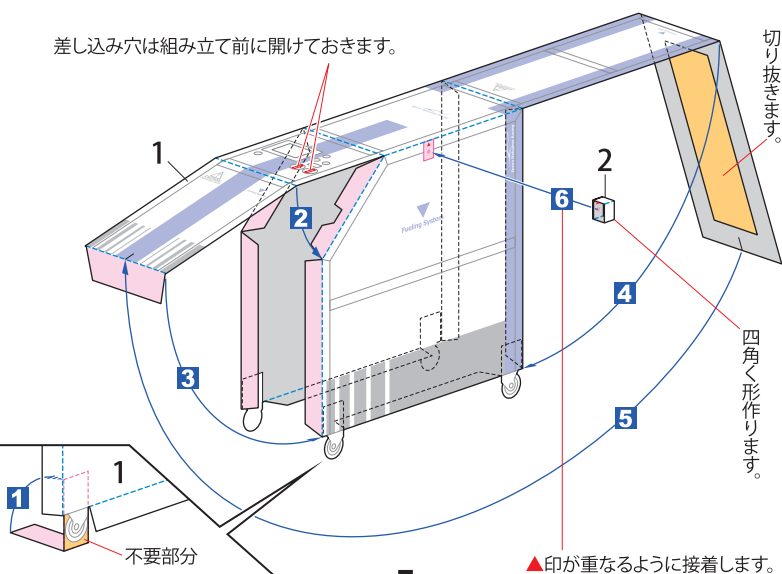
※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

2. ----- 山折り, - - - - - 谷折りの線に沿って折り目をつけます。  
鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。  
※折るところはしっかり折るのがポイントです。
3. アール(丸み)をつける場所は、丸めたい部分の上に定規をあて、紙の端を持ち上げながら、定規をずらしてカールさせる方法と、円柱状のものを芯にして、巻きつけながらしごく方法などがあります。図の  がアールをつける場所です。
4. 接着する前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。同時にアールの付き具合も確認しましょう。
5. 接着剤は紙のへら(紙の余白を利用してへらを作る) や、つまようじなどを使ってうすく塗るときれいに仕上がります。  
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、 の番号順に接着してください。  
※基本的にパーツ番号の1から順に2,3,4...と組み立てていくのが約束です。  
図中の  は紙の裏側、  はのりづけするところを表しています。  
パーツNo.後ろの L/Rは Lは左側、Rは右側を表しています。  
※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

**ピット内ツール・給油システム**

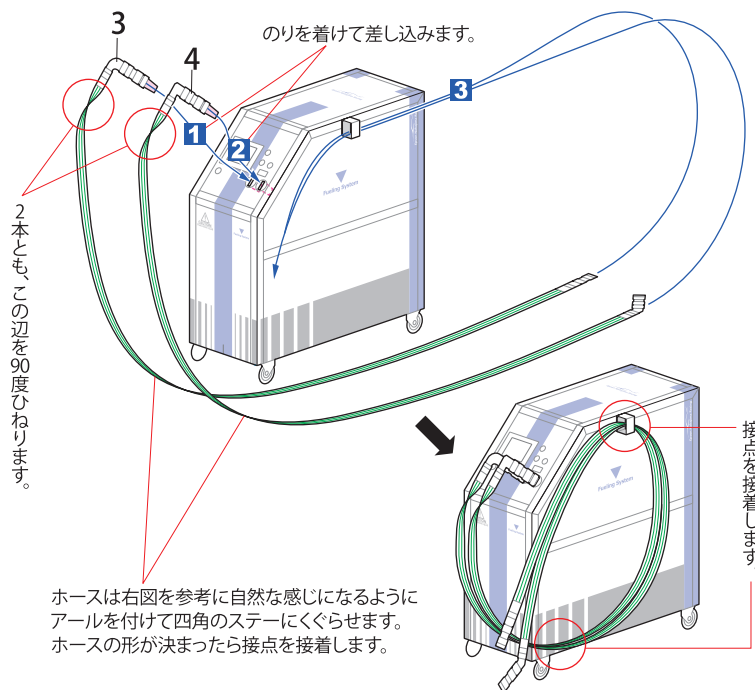
差し込み穴は組み立て前に開けておきます。

切り抜きます。  
四角く形作ります。



不要部分  
始めに、4ヶ所のキャスター部分を山折り線に沿って二重に貼り合わせてから、不要部分を切り取ります。

のりを着けて差し込みます。



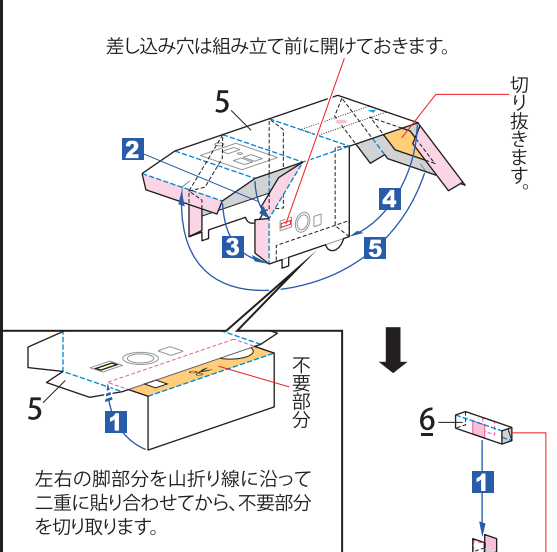
2本とも、この辺を90度ひねります。

ホースは右図を参考に自然な感じになるようにアールを付けて四角のステーにくぐらせます。ホースの形が決まったら接点を接着します。

**ピット内ツール・ジャンプアップバッテリー**

差し込み穴は組み立て前に開けておきます。

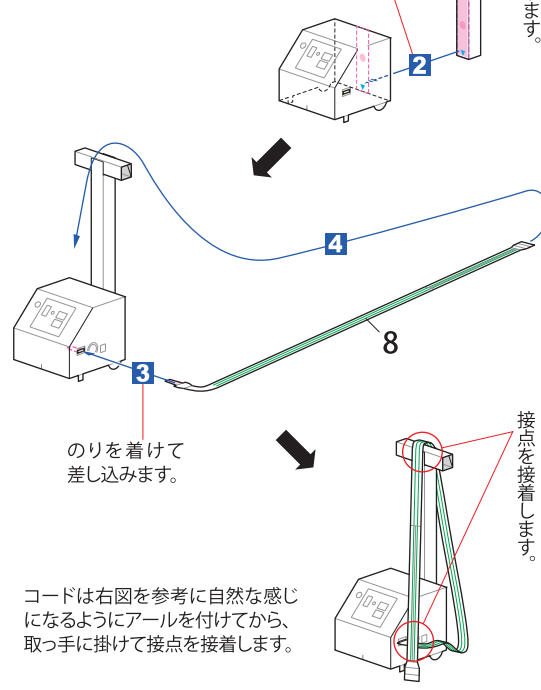
切り抜きます。



不要部分  
左右の脚部分を山折り線に沿って二重に貼り合わせてから、不要部分を切り取ります。

▲印が重なるように接着します。

四角く形作ります。



のりを着けて差し込みます。

接点を接着します。

コードは右図を参考に自然な感じになるようにアールを付けてから、取っ手に掛けて接点を接着します。